

Press Release

令和2年春の外国人叙勲

アニタ・カンナ氏の旭日小綬章受章

2020年4月29日
在インド日本国大使館

2020年4月29日、日本政府は、令和2年春の外国人叙勲受章者を発表し、この中でアニタ・カンナ元ジャワハルラール・ネルー大学言語・文学・文化学部日本研究センター教授が叙勲されることが公表されました。カンナ氏は、インドにおける日本語教育の発展、日本・インド間の相互理解の促進に寄与した功績が認められ、本年、旭日小綬章を受章することとなりました。

- ・賞賜： 旭日小綬章
- ・功績概要： インドにおける日本語教育の発展、日本・インド間の相互理解の促進に寄与
- ・主要経歴： 元ジャワハルラール・ネルー大学言語・文学・文化学部日本研究センター教授

カンナ氏は、30年以上の長きにわたり、ジャワハルラール・ネルー大学で日本語教育に従事したほか、インド文部省留学生協会創設会員、インド日本語教師会創設会員として、インド高等教育機関における日本語教育を草創期から支えてこられました。また、日本文学・日印比較文学の分野での学術交流や、インド児童文学の邦訳、日本文学の英訳・ヒンディー語訳を通じ、日本とインド間の相互理解の促進に貢献してこられました。

在インド日本国大使館は、今回の叙勲に際し、カンナ氏の長年に亘る尽力に対する敬意を表します。